

わたぼうし



福岡県若年性認知症サポートセンター



認知症になっても

Symposium
2022

楽しく**買い物**ができる**社会**を考える

～認知症の方の未払い行動を考えるシンポジウム～

認知症の方が買い物に行くと、お金を支払うことを忘れ品物を持ってきてしまうという「未払い行動」が起きることがあります。認知症の方にとっての買い物は、生活必需品を手に入れるためだけではなく、日常生活における楽しみや貴重な社会参加となり自分ができていることを認める大切な機会となります。認知症の「未払い行動」は、まだまだ社会に十分理解されていないことから当事者が警察署の中で1日を過ごされたという現実があります。福岡県若年性認知症サポートセンターでは、そういった話を聞くたびに「未払い行動」が広く理解され、楽しく買い物ができる仕組みが出来ないかと考え、福岡県と共同で未払い行動についてアンケート調査を行いました。この調査をもとに、これから地域に住みながら安心して自分で買い物が続けられるためにどうすれば良いのかを考えるきっかけとして中間市でシンポジウムを開催いたします。

前向きに社会参加できるあたたかい社会作りを皆さんで考えませんか？

ホームページ

日時 2022年6月26日(日) 13:00～17:00

会場 50名 (なかまハーモニーホール 特別会議室)

オンライン 無制限 (YouTube) 申込み締切り 令和4年6月20日(月)



詳しい内容やシンポジウムへの参加申込書は若年性認知症サポートセンターのホームページに記載しています。<https://www.jakunenfukuoka.com/>

// information //



認知症と共に生きる in 大川市

～当事者からのメッセージ～



大川市で4月7日に丹野智文さんが自らの体験、想いを語って下さいました。認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを目指し、普及啓発事業の取り組みとして大川市認知症交流会と福岡県若年性認知症サポートセンター共同で開催しました。

「認知症だからとひとくりにしないで、その人らしい生活を考えて」と「～丹野さんから学ぶ生活の工夫～」のテーマでお話して下さい参加者からは、『当事者の想いを聴くことの大切さに気づいた』や『できることを続ける工夫をしたい』等の感想がありました。

受託法人：特定非営利活動法人たすけ愛京築

お問い合わせ先

TEL：0930-26-2370

〒824-0004

FAX：0930-37-1873

福岡県行橋市金屋649-1

E-mail：jakunenfukuoka@gmail.com



メール



ホームページ